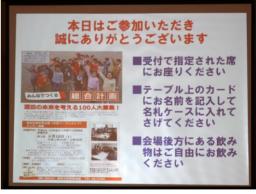
# 第1回 酒田市総合計画未来会議 (市民ワークショップ)

酒田の未来を考える100人 大集合!

2016年6月18日 (土) 13時30分~16時30分 @酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

#### 開会





## ○10代から70代まで約100人が参加

・中学生、高校生、大学生、会社員、公務員、まちづくり団体、経済団体、市内金融機関、主婦、 退職された方等、さまざまな背景をお持ちの方々が参加しました。

# 酒田市長あいさつ



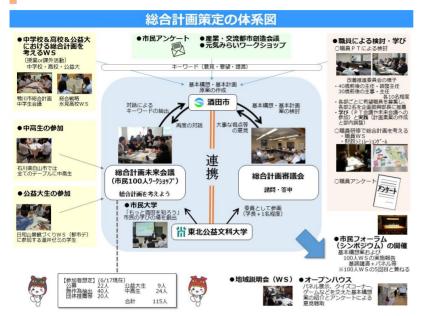
○「まちを動かすのは『人』です。みなさんこそ酒田市にとっての財産です。」

#### 説明① ~事務局からのお願い~



○皆さんの写真をホームページ等で使わせていただくことがあります。

# 説明② ~総合計画策定の進め方、未来会議の役割~



- ○未来会議の 「対話」で キーワードを 抽出します!
- ・抽出されたキーワードを市内各団体から推薦された25名で構成する「総合計画審議会」に報告。 そこでの意見を再度、未来会議にフィードバックしながら、総合計画の素案をつくりあげていきます。

#### 講 話 いっしょにやる、ということ

~ 今、なぜ「対話」を活かした市民参画が求められているのか ~



酒田市総合計画 市民参画アドバイザー 加留部 貴行 氏

どちらか一方だけでは 「対話」とは言えません。

#### ○「対話」=「聴く」×「話す」

・各地で「対話」の場づくりが広がっている。話をしていそうで、話をしていない人同士で、話をする。 そこから「共有」と「共感」が生まれ、初めて「共働」することができる!

#### 休憩



B G M も流れていて、 みんながリラックスして 参加できる雰囲気だったと 思うのん。 お菓子がいっぱいでとっても うらやましかったのん。

○ お茶菓子はどうぞご自由に!



# ワークショップ① ルール



- ▶ 話すこと以上に 「聴く」ことを大切に
- > 否定せずに耳を澄ます
- 自分だけが正しいと思わずに、断定しない
- らくがきでメモを残そう

# ワークショップ② まずは自己紹介



最初はみんなちょっとだけ 緊張していたようだったのん。 でもすぐに仲良く話してたのん。

○ひとり 1 分くらいでテーブルの メンバーに自己紹介



# ワークショップ③ テーマ発表

未来の酒田市がまわりから とてもうらやましがられている としたら、どのようなまちや くらしになっているでしょうか



○テーマを模造紙の真ん中に書きます。

# ワークショップ④ 進め方

- 20分間、テーブルで話し合った後、一人 を残して、全員席替えします。
- 残った一人は、新しく来た人にテーブル で出ていた話を説明します。
- 新しく来た人は、自分のテーブルの話題 を話してください。
- 新しいテーブルで20分話し合った後、 再び元のテーブルに戻って話し合います。

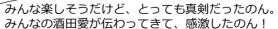


# ワークショップ⑤ こんな感じでした



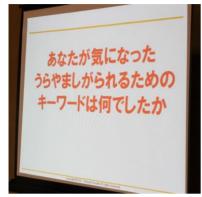








# ワークショップ⑥ 振り返り





○ A 4用紙に各自が気になったキーワードを 書き出して見せ合います。

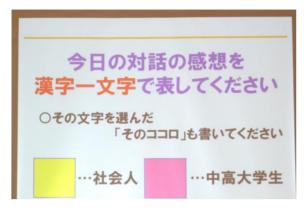
# ワークショップ? 全体共有

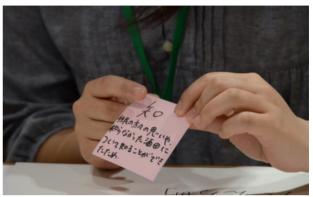




○ A 4用紙をテーブルに置き、他のテーブルの キーワードをみんなで見て回ります。

## ワークショップ®(最後) 対話の感想





○今日の対話の感想を「漢字一文字」で ふせんに書いてテーブルで発表します。

## 事務局から

- ○本日は本当におつかれさまでした。
- ○東北公益文科大学で開催される 市民大学にも是非ご参加ください。
- 八回の水水去 議は 7月31日(日)午前9時30分~12時30分 勤労者福祉センター 3階 多目的ホール での開催となります。





## お帰りの際に…



## ○感想を書いたふせん を貼って頂きました。

「すてきな感想がいっぱいだのん。 みんなが気になった「うらやましがられるためのキーワード(A4の紙)」や感想を書いた付箋、 配付した資料など、詳細について は別紙資料をみて欲しいのん!

